

社会医療法人社団陽正会 寺岡記念病院を受診された患者の皆さま

当院では下記プログラムの開発のためのデータ提供を実施します。この開発の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を開発目的に利用又は提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	A I プログラム (T M - P i l o t 2 . 0) の開発のためのデータ提供
研究責任者 (所属)	郷丸 裕見子 (臨床工学室)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	高齢患者や心血管系に既往のある患者では、I D H の発生頻度が高く、その管理は臨床で大きな課題となっています。現状では、血圧の変動に応じて医療従事者が都度介入 (除水速度の変更、透析の中断、薬剤投与など) を行っていますが、医療現場の人員不足や業務の煩雑化により、リアルタイムかつ的確な対応が困難になりつつあります。本研究は、透析中に得られるリアルタイムの生体情報 (血圧、除水速度、血液温度、B V 変化など) を活用し、A I (人工知能) によって透析低血圧 (I D H) の発生を事前に予測するモデルを開発することを目的としています。さらに、A I の予測に基づき透析条件を自動調整する「透析自動運転システム (T M - P i l o t 2 . 0)」の構築を目指しています。当院では、本システムの開発に協力するため、透析中に取得された生体情報等の関連データを提供します。
調査データの該当期間	2 0 2 5 年 1 1 月 1 日 ~ 2 0 2 6 年 1 月 3 1 日
研究の方法	対象：当院で透析を受けている患者様のうち、適切な条件を満たす方 収集する情報：透析装置・モニタリング装置から取得される生体情報 (血圧、脈拍、血流量、除水量、透析液温度、血液温度、 Δ B V 等)。性別、生 年、外来／入院区分、年齢層、合併症の有無等。 使用装置：T R - 1 0 E X (透析監視装置)、B L M (血液モニタリング)、B T S (血液温度追従)、M I R A C L E (透析支援システム)
試料／情報の他医療機関 への提供	患者識別コードを用いて収集データを扱い、その一部を東レ株式会社様と共有を行います。
個人情報の取り扱い	対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
本研究の資金源 (利益相関)	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にあたる企業はありません
問い合わせ先	寺岡記念病院 臨床工学室 郷丸 裕見子